

## 日本弁理士会副会長 井澤 幹 氏 特別講演会

# 『未来の弁理士とは? ~みずから風を起こしていくために~』

1月29日(日) LEC 渋谷駅前本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、1月29日(日)にLEC渋谷駅前本校にて、日本弁理士会副会長・井澤幹氏をお招きし、『未来の弁理士とは? ~みずから風を起こしていくために~』と題した特別講演会を開催いたします。

### 【弁理士とは?】

特許庁が扱う特許権、実用新案権、意匠権、商標権の4つの権利(産業財産権/工業所有権)に関するすべての手続を業務として代理することができる国家資格を持っている者をいいます。発明・考案・意匠・商標について、出願・審判請求手続等を代理して、それを特許庁に登録させ、その後も権利を維持することに努めています。近年、知的財産の重要性が高まる中で、弁理士の業務は知的財産全般に拡張しており、弁理士の重要性及び社会的役割は拡大しています。

### ◆ 弁理士業界の今後の展望とそのあるべき姿とは

弁理士の仕事は多岐にわたりますが、その中でも、いわゆる専権業務である特許・実用新案・意匠・商標の出願権利化業務が中心となっており、技術の知識を活用する場面が多くあります。日本の特許出願件数は、毎年40万件を超える高い水準で推移していましたが、2006年以降は漸減傾向となり、2009年に大きな落ち込みを見せました。2010年の特許出願件数は、前年比の1.1%減となっており、近年では、特許流通、知財コンサルタント、知財教育、知財価値評価等の出願・権利化業務以外の業務も注目されつつあります。



【参考】特許行政年次報告書 2011年版(統計・資料編)

本講演会では、1930年に創設、3代に渡って続く井澤国際

特許事務所で、クライアントとの密な関係を長期に続けることを実践される一方、30代の若さで日本弁理士会の副会長を務められている井澤氏に、弁理士が備えるべき資質や、社会から弁理士に求められる事項について、ご自身のご経験をもとにお話いただきます。

### ◆ 講演会概要

タイトル	未来の弁理士とは? ~みずから風を起こしていくために~	
講師	いさわ かん <b>井澤 幹 氏 (日本弁理士会副会長/弁理士)</b> <略歴> 1999年 日本大学法学部法律学科卒。2002年 弁理士登録、井澤国際特許事務所入所。2003~2004年、2008年 日本弁理士会商標委員会。2005年 日本弁理士会広報センター副センター長。2007年 日本弁理士会総合対策検討委員会副委員長。2011年 日本弁理士会副会長。	
開催日時	2012年1月29日(日) 12:00~13:30 ※質疑応答含む	
会場	<b>LEC 渋谷駅前本校</b> 【所在地】東京都渋谷区道玄坂2-6-17 渋谷シネタワー(受付10階) 【交通】渋谷駅ハチ公口を出て道玄坂通りを進む。駅から3分	
参加料	無料	
対象	弁理士にご関心のある方、弁理士を目指している方、弁理士業務に従事されている方など	

★詳細はこちら→<http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2364>

\*\*\*\*\*

本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド コールセンター TEL: 0570-064-464

取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL: 03-5913-6220